

お忙しくても、約2分間で読めます

山内公認会計士事務所

# ハートフル・ワード (心からの言葉)

TEL 098-868-6895  
FAX 098-863-1495

## 経営者への活きた言葉

### 人材の支出は費用ではなく投資である 柳川 範之（東京大学大学院教授）

1. 政府が人への投資を政策として掲げるなど、人的資本・人的投資に注目が集まっている。人材育成のための支出を、単に費用として認識するだけでなく、しっかりとした投資として位置づけ、人材を資本として評価する。人を大切にしてきたといわれる日本の企業にとっては、とても重要な視点だろう。
2. また、日本だけではなく世界でも、イノベーションを生み出すのは人材や人のアイデアだという視点から、人的資本の重要性が近年強調されてきている。今のところ日本では、非財務情報としての開示ルールをどうするかに焦点が当たりがちだ。しかし当然、現状の人的資本の的確な把握や、これから必要な人的投資の判断も重要となる。そして、大切なのは、それらを経営戦略としっかりリンクさせていくことだ。
3. しかし現状では、自社内にどのような人材、どのような人的資本が存在するのかを、しっかりと把握できている企業はかなり少ない。また、たとえ把握できていたとしても、それが人事部止まりになっていて、経営陣にデータとして適切に伝えられなかったりする。そのため、それが経営戦略と有機的に結び付いて考えられていない。この点は、これからの日本企業にとっての大きな課題だろう。

(参考:「週刊東洋経済」2022年9月3日号)

## 経営者のための理念・哲学

### 「満つれば欠ける」(自然の道理)

「2008年11月10日談」

稲盛 和夫 (京セラ会長)

1. 現在の金融危機は人間に対して、自然が、あるいは神が、猛烈な反省を求めているのだと思います。「もっと豊かになりたい」「もっと便利な世の中にした」という人間の欲望が科学技術の発展を促し、近代の文明社会を築き上げました。しかし、そんなに欲張ってばかりではどうなるか。「満つれば欠ける」というのが、やはり自然の道理です。欲望が膨れ上がって満つれば、欠けるのは当然。それを見せつけたのが今回の危機だと思います。
2. 今こそ人間は「足るを知る」という謙虚さを学ばなければなりません。企業経営者は、常に謙虚な姿勢をもって経営に当たるべきです。現在の社会現象は、そういうことを教えてくれているのだと思います。

(参考:「日経ビジネス」2022年9月12日号)

## 人事・労務について

### 職種別平均年収ランキング

1. 果たして、将来有望な職種とは何なのか。全144の職種別に2021年の平均年収ランキングを作成した。その結果は次の通りだ。
2. (1) 投資銀行業務 (903万円) (2) 運用 (ファンドマネジャー、ディーラー) (744万円) (3) MR (医療情報担当者) (713万円) (4) 内部監査 (700万円) (5) プロジェクトマネジャー (671万円) (6) 業績改革コンサルタント (BPR) (667万円) (7) プロジェクトマネジメント (666万円) (8) 戦略・経営コンサルタント (664万円) (9) 知的財産・特許 (656万円) (10) 会計専門職・会計士 (635万円) (11) フリーセールス (630万円) (12) 内部統制 (621万円) (13) 経営企画・事業企画 (618万円) (14) 法務 (614万円) (15) ITコンサルタント (585万円)

(参考:「週刊ダイヤモンド」2022年9月10日号)

## 古典に学ぶ

### 孟子やワシントンの母、皆賢母

(解説) その最も適切な例は彼の孟子の母のごとき、ワシントンの母のごときすなわちそれであるが、我国においても楠正行の母、中江藤樹の母のごとき、また皆賢母として人に知られるものであった。近くは伊藤公、桂公の母堂のごときも賢母であったと聞いている。

(参考: 渋沢栄一「論語と算盤」: 国書刊行会)